

大会宣言（案）

青森県医労連は8月27日、第57回定期大会を青森県観光物産館アスパムで開催し、代議員・役員・傍聴など52名の参加で活発な討論をおこないました。

安倍政権は、憲法と民主主義を踏みにじり、地球規模で軍事行動を展開するための日米ガイドラインを改定し、その具体化のための「戦争法案」の強行を今国会で狙っています。さらに、来年の参議院選挙後には、憲法の明文改憲を企てています。一方、財政難を口実に社会保障制度を改悪し、「成長戦略」の名のもと雇用のさらなる流動化を図ろうとしています。自らの政策によって貧困を拡大させ、貧困層を戦争に送り込む「赤紙なき徴兵制（経済的徴兵制）」をさらに強化しようとしているのではないかと、そうした疑念を抱かざるをえない政策が次々と行なわれています。

こうした安倍政権の暴走に対する怒りの声と行動が、世代を問わず、また立場の違いを超えて全国で広がっています。大会では、戦争法案を廃案に追い込むたたかいを最大の柱に、反「貧困」をかかげ、ナショナルミニマム確立に全力で取り組むこと、社会的役割にふさわしい賃金・労働条件と夜勤改善・大幅増員の実現で「笑顔で働きつづけられる職場」をつくること、実感できる震災からの復興と原発からの脱却にむけ力を合わせるなど、各課題・各分野での切実な要求にもとづく共同をいっそう前進させ、安倍政権そのものに「ノー！」をつきつけるたたかいへと発展させていくことを確認しました。

まいにち／満員電車に乗って／人を人とも／思わなくなった／インターネットの
／掲示板のカキコミで／心を心とも／思わなくなった／虐待死や／自殺のひんぱつ
に／命を命と／思わなくなった／じゅんぴ／は／ばっちりだ／戦争を戦争と／思わ
なくなるために／いよいよ／明日戦争がはじまる

『明日戦争がはじまる』 宮尾節子

憲法9条と25条。人間らしい生活を求め生存権を訴えることと、平和を訴え戦争反対を叫ぶこと、この二つは大きく結びついています。いずれも日本の未来を大きく左右するたたかいとなります。

ジョンレノン自身の楽曲「イマジン」で“君も加わってくれ、そうすれば社会は変わっていく”と歌い呼びかけます。私たちは決定された運動方針を実践し、「笑顔があふれ、みんなが幸せでいられる社会」を実現するため、多くの国民とともに全力で奮闘することをここに宣言します。

2015年 8月 27日

青森県医療労働組合連合会 第57回定期大会